



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8059 URL <http://www.djk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山片 康司
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岡田 秀樹 (TEL) 03-5214-8560
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	85,695	△3.2	1,883	△29.0	2,181	△27.0	1,089	△34.9
25年3月期第3四半期	88,494	2.4	2,655	△17.0	2,989	△16.0	1,674	2.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,992百万円(△2.5%) 25年3月期第3四半期 2,044百万円(25.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	20.59	20.43
25年3月期第3四半期	31.84	31.67

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	81,872	30,069	36.6
25年3月期	81,478	29,013	35.4

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 29,979百万円 25年3月期 28,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	8.00	—	7.00	15.00
26年3月期	—	10.00	—		
26年3月期(予想)				8.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期の第2四半期末配当金には創立65周年の記念配当3円00銭を含んでおります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	1.4	4,600	0.2	4,800	△2.5	3,000	△1.7	56.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	55,432,000株	25年3月期	55,432,000株
26年3月期3Q	2,462,698株	25年3月期	2,550,240株
26年3月期3Q	52,937,951株	25年3月期3Q	52,588,995株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果を背景に輸出環境や企業収益、個人消費が改善されるなど景気回復の兆しが見られたものの、円安に伴う輸入原材料や製品価格の上昇、新興国経済の停滞懸念等、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で、大口案件は少ないものの自動車関連業界向けおよび製薬業界向け設備の販売が好調であった一方で、アジア地域において電子部品実装関連設備の販売が減少したため、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前第3四半期連結累計期間と比べて2,799百万円減の85,695百万円(前年同期比3.2%減)となりました。また、営業利益は771百万円減の1,883百万円(前年同期比29.0%減)、経常利益は807百万円減の2,181百万円(前年同期比27.0%減)、四半期純利益は584百万円減の1,089百万円(前年同期比34.9%減)となりました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

化学会社向けの高吸水性樹脂プラント用設備、大手エンジニアリング会社経由の海外向けエチレンプラント用設備や液化天然ガスプラント用設備等の既受注案件の売上があったため、売上高は944百万円増の22,326百万円(前年同期比4.4%増)となりましたが、セグメント利益(営業利益)は241百万円減の692百万円(前年同期比25.9%減)となりました。

エレクトロニクス事業

アジア地域を中心にIT・デジタル関連機器製造会社向けの電子部品実装機等の需要が横ばいで推移し、売上高は90百万円増の21,200百万円(前年同期比0.4%増)となりましたが、セグメント利益(営業利益)は144百万円減の882百万円(前年同期14.0%減)となりました。

産業機械事業

大口案件は少なかったものの、海外を中心に自動車関連業界向け設備の需要が堅調で、また、製薬業界向け設備の売上計上もあり、売上高は2,244百万円減の23,338百万円(前年同期比8.8%減)となりましたが、セグメント利益(営業利益)は115百万円増の1,471百万円(前年同期比8.5%増)となりました。

海外法人

アジア地域における電子部品実装関連設備の販売が減少したため、売上高は900百万円減の17,052百万円(前年同期比5.0%減)、セグメント利益(営業利益)は143百万円減の716百万円(前年同期比16.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、393百万円増加の81,872百万円となりました。これは主に、売上債権の回収に伴う受取手形及び売掛金の減少があったものの、たな卸資産の増加によるものであります。

負債合計は、661百万円減少の51,802百万円となりました。これは主に、仕入債務の支払いに伴う支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産合計は、1,055百万円増加の30,069百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、四半期純利益1,089百万円を計上したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、342百万円増加し、13,236百万円(前年同期比828百万円減)となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少などがあったものの、たな卸資産の増加や仕入債務の減少などにより、154百万円の減少(前年同期比8,094百万円減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却があったものの、有形固定資産の取得などにより321百万円の減少(前年同期比584百万円増)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いがあったものの、短期借入金の借り入れなどにより904百万円の増加(前年同期比7,639百万円増)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の連結業績予想は、平成25年5月10日に公表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、平成25年5月にアジア地域における営業活動拡大のため、DAIICHI JITSUGYO (VIETNAM) CO., LTD. をベトナムに設立し、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,974	13,306
受取手形及び売掛金	38,390	32,675
商品及び製品	7,652	11,476
仕掛品	925	1,207
原材料及び貯蔵品	272	306
前渡金	7,009	7,090
繰延税金資産	538	363
その他	3,739	4,183
貸倒引当金	△56	△82
流動資産合計	71,445	70,526
固定資産		
有形固定資産	2,544	2,787
無形固定資産	111	180
投資その他の資産		
投資有価証券	6,143	7,014
その他	1,457	1,594
貸倒引当金	△223	△231
投資その他の資産合計	7,377	8,378
固定資産合計	10,033	11,345
資産合計	81,478	81,872
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	32,228	29,570
短期借入金	6,999	8,869
未払法人税等	1,244	109
前受金	8,574	9,761
引当金	914	647
その他	1,159	1,221
流動負債合計	51,122	50,180
固定負債		
長期借入金	350	305
繰延税金負債	381	819
引当金	245	282
その他	365	215
固定負債合計	1,342	1,622
負債合計	52,464	51,802

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,105	5,105
資本剰余金	3,786	3,786
利益剰余金	20,258	20,440
自己株式	△1,079	△1,043
株主資本合計	28,070	28,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	844	1,452
繰延ヘッジ損益	20	△7
為替換算調整勘定	△72	246
その他の包括利益累計額合計	791	1,691
新株予約権	96	89
少数株主持分	55	—
純資産合計	29,013	30,069
負債純資産合計	81,478	81,872

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	88,494	85,695
売上原価	76,727	73,999
売上総利益	11,767	11,695
販売費及び一般管理費	9,112	9,811
営業利益	2,655	1,883
営業外収益		
受取利息	25	66
受取配当金	89	84
為替差益	72	82
仕入割引	138	127
持分法による投資利益	83	35
その他	92	49
営業外収益合計	502	445
営業外費用		
支払利息	57	72
支払手数料	47	50
その他	63	25
営業外費用合計	168	148
経常利益	2,989	2,181
特別利益		
固定資産売却益	1	4
投資有価証券売却益	—	43
国庫補助金	—	41
負ののれん発生益	—	27
その他	0	2
特別利益合計	1	120
特別損失		
固定資産圧縮損	—	41
その他	9	12
特別損失合計	9	54
税金等調整前四半期純利益	2,981	2,247
法人税、住民税及び事業税	694	820
法人税等調整額	406	331
法人税等合計	1,101	1,152
少数株主損益調整前四半期純利益	1,879	1,094
少数株主利益	205	5
四半期純利益	1,674	1,089

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,879	1,094
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	608
繰延ヘッジ損益	6	△27
為替換算調整勘定	140	281
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	35
その他の包括利益合計	164	898
四半期包括利益	2,044	1,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,797	1,989
少数株主に係る四半期包括利益	246	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,981	2,247
減価償却費	231	248
株式報酬費用	12	10
負ののれん発生益	—	△27
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△102	33
引当金の増減額(△は減少)	△685	△231
受取利息及び受取配当金	△115	△151
支払利息	57	72
固定資産除売却損益(△は益)	3	△0
固定資産圧縮損	—	41
国庫補助金	—	△41
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△43
持分法による投資損益(△は益)	△83	△35
売上債権の増減額(△は増加)	10,598	6,200
前渡金の増減額(△は増加)	△1,512	63
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,264	△3,977
その他の流動資産の増減額(△は増加)	147	35
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,430	△2,990
前受金の増減額(△は減少)	3,523	979
その他の流動負債の増減額(△は減少)	17	94
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△5	△132
その他	△170	△571
小計	10,201	1,823
利息及び配当金の受取額	121	152
利息の支払額	△57	△77
法人税等の支払額	△2,324	△2,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,940	△154
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△13	10
国庫補助金による収入	—	41
有価証券の償還による収入	—	14
有形固定資産の取得による支出	△338	△352
有形固定資産の売却による収入	6	6
無形固定資産の取得による支出	△9	△83
投資有価証券の取得による支出	△159	△50
投資有価証券の売却による収入	0	162
貸付けによる支出	△30	△58
貸付金の回収による収入	8	7
その他	△371	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△906	△321

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△6,212	1,861
長期借入れによる収入	440	—
長期借入金の返済による支出	△129	△45
自己株式の取得による支出	△2	△34
自己株式の売却による収入	0	—
ストックオプションの行使による収入	23	46
配当金の支払額	△840	△899
その他	△13	△24
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,734	904
現金及び現金同等物に係る換算差額	160	△86
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	460	342
現金及び現金同等物の期首残高	13,604	12,894
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,064	13,236

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	プラ ント・エ ネ ルギー 事業	エレク トロニ クス 事業	産業機 械 事業	海外法 人	計				
売上高									
外部顧客への売上高	21,382	21,109	25,582	17,952	86,028	2,466	88,494	—	88,494
セグメント間の内部 売上高又は振替高	562	2,982	1,275	5,985	10,805	1,744	12,550	△12,550	—
計	21,945	24,092	26,858	23,938	96,834	4,211	101,045	△12,550	88,494
セグメント利益	933	1,026	1,355	859	4,175	339	4,515	△1,860	2,655

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸や保守・点検、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,860百万円には、セグメント間取引消去60百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,959百万円、たな卸資産の調整額31百万円およびその他の調整額6百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額(注3)
	プラ ント・エ ネ ルギー 事業	エレク トロニ クス 事業	産業機 械 事業	海外法 人	計				
売上高									
外部顧客への売上高	22,326	21,200	23,338	17,052	83,918	1,776	85,695	—	85,695
セグメント間の内部 売上高又は振替高	678	2,313	1,831	5,698	10,522	1,811	12,333	△12,333	—
計	23,005	23,514	25,170	22,751	94,440	3,587	98,028	△12,333	85,695
セグメント利益	692	882	1,471	716	3,761	249	4,011	△2,127	1,883

注1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸や保守・点検、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,127百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,103百万円、たな卸資産の調整額△20百万円およびその他の調整額0百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。